

# 新潟市マンガ・アニメ情報館

## 新潟市マンガの家

### 令和元年度 指定管理業務報告書

- 1 入館状況
- 2 施設管理運営状況
- 3 情報館 実施企画展
- 4 家 実施企画展 特別講座
- 5 施設間連携 アウトリーチ
- 6 広報活動
- 7 普及啓発事業
- 8 その他

新潟市マンガ・アニメ情報館 新潟市マンガの家 指定管理者  
にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体  
代表法人 学校法人国際総合学園

## 1. 入館状況

令和元年度入館者数：	新潟市マンガ・アニメ情報館	110,045 人
	新潟市マンガの家	35,679 人
	2 館合計	145,724 人
		(2 館合計目標 140,000 人に対し 104.1%)
	マンガの家講座受講者数	2,370 人
※別添資料：情報館 R01 年度減免規定・団体利用者数（年度まとめ・月別）		

新潟市マンガ・アニメ情報館（以下、情報館）と新潟市マンガの家（以下、家）は本年度も入館目標を上回る結果を残すことができた。

情報館では夏休みに合わせて幅広いファン層を持つ、『ガンダムワールド 2019 in 新潟（7月～9月）』、また、旬のコンテンツである『五分の花嫁展 REVIVAL（2月～3月）』などを開催。夏休みなどの大型連休に幅広いファンを持つコンテンツの企画展を開催し、大きな集客を得て入館目標を達成することができた。

また、『小畑健展』や『魔夜峰央原画展』などの“新潟市出身のマンガ家”の作品展も開催することができ、当館の設置意義においても非常に有意義で充実した年度であった。

一方、マンガの家では『パタリロ！ プチ原画展（6月～10月）』、『おおやちき・篠原烏童・belne 原画展（7月～8月）』、『手塚治虫先生生誕 90 周年記念チャリティー展示会（1月～3月）』を開催。また、冬休みに向けて 12 月より新たに企画して開催した『冬休みスペシャルワークショップ』の効果もあり、入館目標を達成することができた。

また、今回初めての試みではあったが、上記の冬休みスペシャルワークショップの開催にあたり、新潟市内 110 校の小学校と養護学校の全生徒約 41,000 人分の広報チラシを作成。各学校に配布し、大きな反響を得た。この取り組みは次年度も継続して行う予定。

## 2. 施設管理運営

- (1) 情報館及び家の企画展においては、特に事故もなく運営することができた。
- (2) 新潟市において、新型コロナウイルス感染者が 2 月 29 日に初めて発生。その後、情報館及び家の両館で“スタッフ用の使い捨てマスク”“消毒液”を用意し、館内のお客様の手が触れる箇所の消毒、館内の換気、待機列のソーシャルディスタンスの確保、館内の入館者数を調整するための入館規制オペレーション等を作成して実行した。

### 3. マンガ・アニメ情報館

#### (1) 常設展

##### ①ピックアップコーナー

ピックアップコーナーでは昨年に引き続き、直近1年間に行った企画展を振り返ることができるポスターを展示した。

##### ②JAFデー（子ども安全免許証の発行イベント）の開催

JAF（日本自動車連盟）新潟支部と情報館のタイアップ企画として、子ども安全免許証を持って情報館に入館した子どもには、情報館から「古町と団五郎メモ帳（小）」をプレゼントした。

（※「子ども安全免許証」とは、子どもたちが自分自身で名前や誕生日の入力をおこない、年齢に合わせた交通安全クイズに答えてその場で無料発行できるもので、このクイズに答えることで、交通安全に関する学習となり、お子様たちの交通安全啓発の一旦をにいうことができるという趣旨の企画。）



#### (2) 企画展

##### ① ビッグコミック 50周年展

開催期間：4月20日（土）～6月16日（日）

主催：ビッグコミック 50周年展新潟実行委員会

（新潟市／BSN 新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館者数：2,117人

創刊50周年を迎えた小学館のマンガ雑誌『ビッグコミック』。マンガが若者たちの文化として大きく広がり始めた1960年代に登場し、「大人のためのコミック誌」という領域を切り拓いた軌跡をたどる展示会。ファン層は中高年の男性が中心。なお、この展示は原画原稿の展示でありながら展示物全ての写真撮影が許可されている展示会であった。





② 絵師 100 人展 09 新潟篇

開催期間：6月22日（土）～7月21日（日）

主催：絵師 100 人展 09 新潟篇実行委員会

（新潟市／NST／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館者数：1,759 人

毎年恒例開催となった「絵師 100 人展」を本年度も開催。第 9 回となる今回は「時代」をテーマとして人気絵師達の作品を展示した。毎年 5 月に東京・秋葉原で開催されており、人気を博している企画展である。

毎年固定ファンが来館する企画展であるが、中高生の来館が多く、イラストレーターに強いあこがれを持っている若者が多いことがわかる。



【同時開催イベント】「日本アニメ・マンガ専門学校 学生作品展」

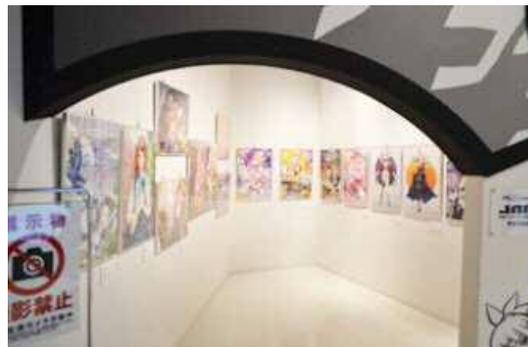
開催期間：6月22日（土）～7月21日（日）

会場：情報館ピックアップコーナー

※地域・関係団体との連携イベント

上記期間の同時開催イベントとして、JAM 日本アニメ・マンガ専門学校の在校生や卒業生の作品を、「未来のイラストレーター達」というコンセプトで常設展ピックアップコーナー

に展示した。今後も可能な範囲で地元の学校や団体との連携展示を行いたい。



【関連イベント】「荻 pote 先生サイン会」、「鶴飼沙樹先生サイン会」

開催日：6月23日（日）・7月24日（日）

会場：情報館旧ミュージアムショップ

今回の「絵師 100 人展 09」に参加している荻 pote 先生（※新潟市出身）のサイン会を開催。全参加者 43 名のうち、県外からは 7 名が参加した。



今回の「絵師 100 人展 09」に参加している鶴飼沙樹先生のサイン会を開催。全参加者 71 名のうち、県外からは 35 名、韓国から 1 名が参加した。



【同時開催イベント】

「新潟市マンガの家 パタリロ！ プチ原画展同時開催 魔夜峰央 にいがたマンガ大賞イラスト展示」

開催日：6月22日（土）～7月16日（火）

会 場：情報館外壁

同時期に新潟市マンガの家で開催していた「パタリロ！プチ原画展」との連携企画として、当館の外壁に魔夜峰央先生が過去に「にいがたマンガ大賞」の為に寄稿していたイラスト原画を展示した。情報館内に入館しなくても見る事ができる箇所での展示であったので来館者数実績には繋がらないが、11月に情報館で開催予定の「魔夜峰央原画展」の宣伝も兼ねての試みであった。



### ③ ガンダムワールド 2019 in 新潟

開催期間：7月27日（土）～9月8日（日）

主 催：ガンダムワールド 2019 in 新潟実行委員会

（新潟市／BSN 新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：14,765人

「機動戦士ガンダムが誕生して40年、その歴史をふり返る」をコンセプトにした企画展。全国を巡回しているが、会場ごとに展示内容が少し変わっている。当館では実際に乗ることのできるコクピットの前面に立体モニターを配置して宇宙空間の映像を流す等、工夫を凝らした展示を行い、来館者から好評を得た。

また、「会場限定グッズ」や「イベント限定グッズ」も販売。夏休みの背景もあるが、開催初日より幅広い世代のお客様が多数来館した。今後も夏休みは幅広い世代に支持されているコンテンツの企画展を開催し、来館者を増やして参りたい。





④ 画業 30 周年記念 小畑健展 NEVER COMPLETE

開催期間：9 月 14 日（土）～11 月 10 日（日）

主 催：小畑健展新潟実行委員会

（新潟市／TeNY テレビ新潟／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：5,684 人

小畑健先生（新潟市出身）の画業 30 年の集大成とも言える原画展が東京アーツ千代田 3331 で本年 7 月～8 月の約 1 か月間行われた。その後、デスノートの描き下ろし原稿を 6 点増やして当館で開催。全国でも当館が 2 番目の会場となった。「Manga」・「Illustration」・「Never Complete」の 3 つの構成からなる展示で、総展示点数は約 500 点。その筆致と創作の視点を体感できる展示会であった。



【関連イベント】「小畑健先生サイン会」

開催日：9 月 30 日（日）

会 場：情報館ピックアップコーナー

特別イベントとして「小畑健先生サイン会」（※新潟市出身）を開催。参加者 100 名のうち、県外からは 43 名が参加した。



### ⑤ 魔夜峰央原画展

開催期間：11月23日（土・祝）～1月5日（日）

主催：魔夜峰央原画展新潟実行委員会

（新潟市／UX新潟テレビ21／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：1,758人

少女マンガ史上初となる101巻に到達した、「パタリロ！」の生みの親・魔夜峰央。「パタリロ！」をはじめ、主要な作品を「初期怪奇短編」「美少年美青年」といったいくつかのコーナーに分け、約300点にのぼる資料や美しい原画を展示。

また、これまでの「にいがたマンガ大賞」で寄稿いただいた応援イラストをマンガの家にて展示。「魔夜峰央 にいがたマンガ大賞応援イラスト展示」と称して、同時開催した。

更に両館を回遊して鑑賞いただいたお客様に「特典オリジナルポストカード」をプレゼントする回遊施策も行った。



【関連イベント】「ミーちゃんを囲む会 in 新潟～ミニトークショー&サイン会～」

開催日：12月1日（日）

会場：ビルボードプレイス 3F 旧トータリテ区画

特別イベントとして魔夜峰央先生（※新潟市出身）のミニトークショー&サイン会を開

催。参加者数は45名。そのうち県外からは10名が参加。

(※注：ミーちゃんは魔夜峰央先生の愛称)



⑥ デビュー25周年記念 内藤泰弘の世界展—TRIGUN&血界戦線—

開催期間：1月12日(日)～2月16日(日)

主催：「内藤泰弘の世界展」新潟実行委員会

(新潟市/UX新潟テレビ21/新潟市マンガ・アニメ情報館)

来館人数：1,980人

内藤泰弘氏のデビュー25周年を記念した、初の大規模な展覧会『内藤泰弘の世界展』。本展では代表作の「TRIGUN」と「血界戦線」を中心に、デビュー作品やネームなど、一挙公開。また会場では世界展のために製作されるオリジナルグッズや複製原画なども多数販売した。

2019年6月より西武池袋本店(東京)で開催された本展は、8月に大阪、12月に福岡で開催され、当館は4か所目の開催。また、当館では内藤先生の作品の雰囲気に合わせて壁面を黒経師貼りにしたところ、ファンより好評を博し、SNSで内藤先生のファンに情報が拡散したという経緯もあり、すでに他会場で見たファンが再度作品と会場の雰囲気を見るために遠方より当館に訪れた。



⑦ 五等分の花嫁展 REVIVAL

開催期間：2月22日（土）～3月22日（日）

主催：五等分の花嫁展 REVIVAL 新潟実行委員会

（新潟市／BSN新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：7,955人



『週刊少年マガジン』（講談社）で連載「五等分の花嫁」の展示会。

2019年8月より池袋サンシャインシティワールドインポートマートビル（東京）で開催された本展は11月に大阪でも行われ、その後は地方巡回バージョンとして「五等分の花嫁展 REVIVAL」と名称を一部変更、12月に福岡で開催され、当館は4か所目の開催となった。

当作品のファン層は中高生男子が中心で単行本の累計発行部数は800万冊を超える大人気作品であり、また、当館での開催初日の3日前に連載が最終回を迎えたというファンの熱気が収まらない状況で当館での開催初日を迎えた背景もあり、非常に多くのファンが訪れた。朝から700枚ほどの整理券を発行したが、入館待機列は14:30まで途切れないほどであった。



【関連イベント】スタンプラリー

開催日：2月22日（土）～3月22日（日）

会場：情報館、家、BP2ミラン（ドリンクコーナー）、ジュンク堂、アニメイト新潟

※地域・関係団体との連携イベント

この展示会企画パッケージの中のイベントで当館のオリジナル企画ではないが、上記5か所にポイントを置き、5か所分のスタンプをすべて揃えるとアニメイト新潟にて特典の「クリアしおり」をプレゼントした。相乗効果としてマンガの家への来館者が伸び、マンガの家の認知向上に繋がった。

⑧ ～デビュー25周年記念～ 樋野まつり原画展

開催期間：3月28日（土）～4月19日（日）

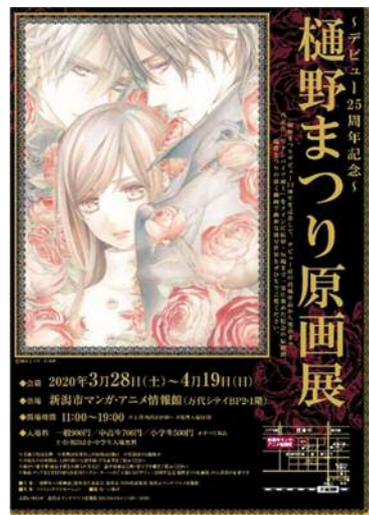
主催：「樋野まつり原画展」新潟実行委員会

（新潟市／BSN新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：274人

白泉社の少女漫画雑誌・LaLaを代表する作家のひとりである樋野まつりのデビュー25周年を記念して、デビュー前から現在まで、代表作「ヴァンパイア騎士」をメインに読切・短編までの原画を一堂に集めた原画展。樋野まつりの描く繊細で緻密な描写世界を感じることができる。

2019年11月に西武池袋本店別館2F西武ギャラリー（東京）で開催され、当館では全国で2か所目の開催となった。残念ながら全国的な新型コロナウイルスの影響により来館者数は伸びなかったが、初日には1日中会場内で作品を眺めたり大量のグッズを購入するなど、熱心なファンが複数人訪れた。また、「グッズの通販はないか？」という電話での問い合わせも多く、新型コロナウイルスの影響がなければ、多数のファンに来館していただけた企画展であったことが予想される。



## 4. マンガの家

### 【常設展】

本年度は下記のマンガ本を蔵書に加えた。

- ・「週末に会いましょう（篠原烏童）」1巻
- ・「おおやちき作品集2 おじゃまんりゅりゅ（おおやちき）」
- ・「へうげもの（山田芳裕）」5巻、7～8巻
- ・「うみねこのなく頃に散 Episode8: Twilight of the golden witch（竜騎士）」4巻
- ・「最遊記（峰倉かずや）」9巻
- ・「ギヴン（キツナツキ）」2～4巻

- ・「テニスの王子様（許斐剛）」全 42 巻
- ・「ガールズ&パンツァー（才谷屋龍一）」全 4 巻
- ・「夏目友人帳（緑川ゆき）」1～24 巻
- ・「銀河英雄伝説（道原かつみ 田中芳樹）」全 11 巻
- ・「七つの大罪（鈴木央）」1～20 巻
- ・「ヴァンパイア騎士（樋野まつり）」1～19 巻

※既存の蔵書の抜けている巻の補充の他、新潟ゆかりの作家の作品や両館で開催した企画展の作品を購入している。

## 【企画展】

### ① パタリロ！ プチ原画展

開催期間：6月20日（木）～7月16日（火）

主 催：新潟市マンガの家

協 力：白泉社／ヤマダトモコ

来館者数：3,156 人

魔夜峰央先生のデビュー45周年と、2019年6月の「パタリロ！」101巻刊行&劇場版公開を記念して、初期作品「墓に咲くバラ」と「パタリロ！」最新101巻の原画の一部を展示した。

また、この企画展は11月に情報館で行う「魔夜峰央原画展」のプレ展示としての位置づけで行われ、チラシでもその旨を掲載。更に情報館との連携事業として「魔夜峰央 にいがたマンガ大賞応援イラスト展」を同時期に情報館の外壁に展示した。



### ② おおやちき・篠原烏童・belne 原画展 新潟展～星々の再現～イルミネーション

開催期間：7月25日（木）～8月27日（火）

主 催：新潟市マンガの家  
 協 力：ギャラリー向日葵／渡辺みどり／島袋かおり  
 来館者数：3,922人

伝説のマンガ家おおやちき・代表作『ファサード』など自然との対話を描き続けている篠原烏童、マンガ教育と作家活動を続け新潟のマンガ文化とのゆかりの深いbelne、少女マンガの世界に特異な位置づけを持つ三作家が集い、今春に「銀座ギャラリー向日葵」にて開催した三人展を「新潟市マンガの家」で再現展示した。

尚、篠原烏童作品原画のこの規模の展示は本展（銀座展含む）が本邦初となる。



③ 手塚治虫先生生誕90周年記念チャリティー展示会  
 （90名の漫画家による手塚キャラクター色紙絵展示）

開催期間：1月9日（木）～3月17日（火）

主 催：株式会社ウォーターオリオン  
 ／新潟市マンガの家

協 力：手塚プロダクション／夢時館  
 ／日本漫画家協会／マンガジャパン  
 ／メディアチューンズ

来館者数：8,773人

2019年11月に生誕90年を迎えた手塚治虫先生をお祝いして、90名の著名なマンガ家による手塚先生のキャラクターを描いた色紙を展示。90名のマンガ家がそれぞれ思いを込めて描いた「大好きな手塚キャラ」が楽しめる。



なお、この展示はこの色紙を保持している手塚治虫記念館以外では、新潟市マンガの家のみに展示の許可が下りたとのことで、希少価値の高い展示会となった。

また、今回は色紙の展示なので小さいことから盗難の心配があったので、仮設壁を設置して色紙の入った額を仮設壁に固定して展示を行った。



#### ④ 第23回にいがたマンガ大賞作品展

開催期間：3月19日（木）～4月28日（火）

毎年恒例の展示会。昨年同様、にいがたマンガ大賞受賞作品を各部門に分け、6週に渡って展示。新潟ゆかりのマンガ家の皆さんからいただいた応援イラストも展示した。合わせて作品集の販売も行うなど、にいがたマンガ大賞の窓口としてマンガの家の認知を広げる機会にもなっている。

なお、本年度は新型コロナウイルスの影響によりマンガの家を4月21日から閉館したので、「コミックイラスト部門」の展示ができなくなった。休館明けに展示を再開するかは、にいがたマンガ大賞実行委員会と協議をする予定である。

【マンガ講座の実績】受講総数 2,371 人

タイトル	内容	開催回数	参加人数
マンガのいっぽスタジオ	平日開催 13 時～15 時半 マンガ講座講師によるマンガ or イラスト制作実演+マンガのペン体験コーナー	188 回	137 人
マンガのいっぽスタジオスペシャル	お盆期間平日開催 13 時～15 時半 マンガ講座講師によるパソコンを使った制作実演+絵を描く体験コーナー	3 回	11 人
マンガの作り方まるごと体験	マンガ原稿制作について「見る」「聞く」「体験する」時間です。マンガづくりのお悩みやコツなどの質問にもドンドンお答えします	80 回	71 人
パソコンでマンガを描こう体験	パソコンを使ってマンガを描いてみたいけど、難しそうだし、お絵描きソフト持ってないし…。そんなはじめてパソコンで絵を描いてみたい人向けの体験会	10 回	20 人
コピックマーカー講座	プロのマンガ家やイラストレーターも愛用する『コピックマーカー(カラーマーカー)』を使ってぬりえをしてみましょう	9 回	55 人
はじめてのトーン講座	マンガ原稿に貼るスクリーントーンの使い方を学んで、実際に貼ってみましょう	5 回	3 人
ベタぬりえ教室	いろいろな種類の絵に「ベタ(マンガの黒い部分)」をいれてマンガらしくしてみましょう	7 回	11 人
つやベタを塗ってみよう講座	「つやベタ」とは、マンガ原稿で黒い部分を塗る時に艶感を出す塗り方のことです。筆ペンを使って、女の子の黒い髪をツヤツヤに塗ってみましょう	10 回	6 人
色鉛筆テクニック講座	色鉛筆でぬりえをする際のテクニックをお教えます。いろんな「質感」を表現してみましょう	6 回	5 人
カレンダー&缶バッジ作成	12 月 21 日～毎日開催 自分だけのオリジナルのカレンダーと缶バッジを作ろう	12/21～毎日	356 人
ぬり絵・ベタ塗りコーナー	ぬり絵の素材と画材を置き講座時間以外でも気軽にぬり絵体験が出来る	毎日	1,209 人
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、情報館など企画展に合わせた講座・夏休み向けの講座など 1～3 回の単発的な講座を開催。</li> <li>・土日・祝日は講座時間以外でつけペン体験を希望される方には個別に対応。</li> </ul>			487 人
		合計	2,371 人

## 5. 施設間連携 アウトリーチ

情報館・家の施設間連携は企画展関連講座の展開を中心に以下の通り実施。

情報館	家
ビッグコミック 50 周年展	「ベタぬりえ教室」 「いろいろな男性キャラを描いてみよう講座」
魔夜峰央 にいがたマンガ大賞応援イラスト 展示	「パタリロ！ プチ原画展」を開催
絵師 100 人展 09 新潟篇	「パソコンでマンガを描いてみよう体験」
ガンダムワールド 2019 in 新潟	「ロボットを描いてみよう講座」
画業 30 周年記念 小畑健展 NEVER COMPLETE	「コピックマーカー講座～少年マンガ篇～」 「つやベタを塗ってみよう講座」 「はじめてのトーン講座」 「いろいろな男性キャラを描いてみよう講座」
「パタリロ！」101 巻達成記念 魔夜峰央原画 展	「つやベタを塗ってみよう講座」 「はじめてのトーン講座」 「ベタぬりえ教室」 「魔夜峰央 にいがたマンガ大賞応援イラスト 展示」を開催 オリジナルポストカードプレゼント
デビュー25 周年記念 内藤泰弘の世界展 —TRIGUN&血界戦線—	「パソコンでマンガを描いてみよう体験」 「4 コママンガにチャレンジしてみよう講座」 「つやベタを塗ってみよう講座」 「スピード線&集中線講座」
五等分の花嫁展 REVIVAL	「女の子キャラを描いてみよう講座」 「パソコンでマンガを描いてみよう体験」 “五等分” のスタンプラリー設置
デビュー25 周年記念 樋野まつり原画展	「女の子キャラを描いてみよう講座」 「コピックマーカー講座～女の子の髪の塗り 方講座～」

昨年度よりマンガの家では、マンガ制作の一工程である「ベタ塗り」を練習する素材を提供している。また、情報館の企画展に合わせたテーマの素材も随時追加で作成。特別な技術を必要とせず短時間で達成感を得られるためか、多くの来館者に取り組んで頂くことができた。マンガ制作をより身近に感じていただけるので来年度以降も積極的に取り組んで参りたい。

他にも、小学校の冬休み期間に合わせて「冬休み SP ワークショップ」と題し、オリジナ

ルの缶バッジとカレンダーを制作するワークショップを開催。12月上旬に新潟市内の小学校や養護学校に案内のチラシを全校生徒数分配布した結果、期間中(2019年12月21日～1月5日※水曜、12月29日～1月3日は休館)カレンダーに28名、缶バッジに76名が参加した。

好評につき冬休み後も開催し、1月はカレンダー9名、缶バッジ65名、2月はカレンダー8名、缶バッジ99名と、チラシを配布した小学校の生徒とその家族を中心に多くの来館者が参加した。次年度も継続して開催する。

**スペシャルワークショップ**  
**自分だけのオリジナル**  
**缶バッジを作ろう!**

参加費無料!  
 道具もいりません!  
 作った缶バッジ・カレンダーはお持ち帰りいただけます!

本格的な  
 缶バッジ  
 マシンで  
 作ります!

■開催期間：毎日(毎週水曜日休館)  
 ■受付時間：13:00～15:30  
 ご希望の方はお気軽にスタッフにお声がけください!  
 ※缶バッジの制作はそれぞれお一人さま1日1つまでです。



#### ① 新潟市新津美術館との連携事業『出前美術館』『漫画ワークショップ』

新潟市新津美術館主催の出張型美術授業(アウトリーチ)も今年度で6年目となる。今年度は7校にて実施。対象は小学校1年生～中学生とし、新潟市新津美術館より各学校へ募集をかけていただいた。「誰でも描ける!簡単マンガキャラクターデッサン」と題し、デッサン法をマンガ的な解釈により敷居を下げながら示し実践させる。具体的には顔の描き方の基本、顔の向きを変える方法、人体構造の基本、ヒトと動物の顔のバランスを比較しながらの描き方、四コママンガの制作等を、進捗状況を見ながら実施し、1時間半前後で身に付ける内容。冒頭には、情報館と家のPRを入れ、館の広報活動として活用させていただくと共に、マンガ家、アニメーター、イラストレーター等の作業内容を伝えることで、職業啓発としての意味合いも含む授業とした。

基本的には同様の内容で、新潟市新津美術館にて「追悼水木しげる ゲゲゲの人生展」期間中の5月25日(土)に漫画ワークショップを実施した。特別な内容として、展示の内容に合わせて、身近なモノに命を表現する事で付喪神を描くコツを教え、それを並べて描く事で受講生思い思いの百鬼夜行を描いていただいた。親子での参加が多く、親御さんがお子さんに描き方を教える場面や、お子さんが描いたモノの発想の豊かさに感動されていた等、多くの受講者が楽しんで参加していた。

受講した生徒達からは「前より顔が上手に描けるようになった」、「初めて四コママンガを描いたけど楽しかった。」といったような感想を多数いただき、このジャンルにおける次代の担い手やファンを生み、併せてマンガを「文化」として普及する意味のある取り組みと実感している。今後も引き続き取り組んでいく予定である。

#### ■今年度実績

- ・ 「追悼水木しげる ゲゲゲの人生展『漫画ワークショップ「妖怪のイラストを描いてみよう!』」(15名) 5月25日(土)
- ・ 中之口中学校1年生(29名) 6月24日(月)

- ・ 山の下小学校 6 年生(40 名) 6 月 26 日(水)
- ・ 有明台小学校 6 年生(35 名) 7 月 2 日(火)
- ・ 笹山小学校 2~6 年生(43 名) 7 月 11 日(木)
- ・ 両川小学校 4~6 年生(60 名) 8 月 29 日(木)
- ・ 黒崎南小学校 5 年生(32 名) 8 月 30 日(金)
- ・ 真砂小学校 6 年生(86 名) 1 月 21 日(火)

## ② 情報館・家独自のアウトリーチ

上記と同様の出張講座実施を希望する各学校、団体からの要望へ積極的に応えた。子どもたちへのキャリア指導、進路講話といった内容の希望があった場合は、マンガ家やアニメーターの仕事内容、実現の方法なども授業内容に含んでいる。

- ・ 南万代小学校では、隔週木曜日に行われる「マンガ・イラストクラブ」の指導を行った。また、生徒から預かった作品のリメイクや、秋に行われた「学習発表会」の際には、簡易ながらも情報館職員より作品を提供し、生徒達からも「良い刺激になった」「半年間で上達を実感し自信が持てた」といった感想をいただいた。
- ・ 鳥屋野中学校からの依頼により、地域の人と代表生徒によるパネルディスカッションを通しての総合学習発表会にパネリストとして参加した。生徒達の「新潟の未来を考える」をテーマとし、新潟をより発展させるアイデアを提案する発表に対して、情報館の職員としてコメントを述べた。「マンガ・アニメ」をテーマにしたグループが多くはなかったため、マンガやアニメを使った発想が多く出るように「マンガ・アニメのまち にいがた」を普及すべく今後も活動をしていきたい。

### ■今年度実績

- ・ 南万代小学校 4~6 年生マンガ・イラストクラブ(約 20 名)  
6 月 6 日、6 月 13 日、7 月 4 日、7 月 11 日、9 月 5 日、9 月 26 日、10 月 24 日、  
11 月 14 日、11 月 28 日
- ・ 鳥屋野中学校 1 年生(約 300 名) 12 月 10 日(火)
- ・ 潟東小学校 6 年生(約 40 名) 1 月 21 日(火)

## ③ 中学校職場体験の受け入れ

各学校からの総合的な学習によるインタビューの要望にも積極的に応えた。今年度は 4 校の依頼に応じて可能な限り回答した。生徒たちの地域やマンガ・アニメという文化に対する理解を深める活動を助け、社会について学ぶ機会を提供できた。

### ■今年度実績

- ・ 小針中学校 2 学年 4 名 5 月 21 日(火)
- ・ 木戸中学校 2 学年 10 名 5 月 30 日(木)

- ・ 白新中学校 2 学年 4 名      7 月 4 日(木)
- ・ 下山中学校 2 学年 4 名      10 月 29 日(火)

## 6. 広報

情報館・家の広報について、日常的なものとしては各ホームページ(HP)とツイッターを中心に展開した。各施設の情報を、リンク先である新潟市のマンガ・アニメ PR サイト「マンガアニメナビにいがた」などに掲載。ツイッターに関してはこのジャンルを好む層に向けて大変有効な伝達手段であるため、その反応をつぶさに分析しながら、昼夜問わず効果的なタイミングで展開した。また、実行委員会制の中で地元放送局との連携も強化され、企画展ごとの TVCM を多く打つことができた。いわゆる SNS 世代だけではなく、より幅広い層に認知を広げていくためには TV の活用は必須と考えており、今後も積極的に展開していきたい。

### 【主な広報実績】

TVCM	: 情報館開催各展 (各 15 秒)
TV 中継	: 共催する地元 TV 局の番組の一コーナーやニュース
マンガ雑誌	: 週刊少年マガジン
タウン誌	: 月刊新潟 Komachi、月刊ジャックランド(上越)
情報誌	: HOT PEPPER、JAF PLUS、月刊 WIND
新聞	: 新潟日報、おとなプラス(新潟日報夕刊)、市報にいがた、新潟情報 Voice!(会津)、妻有新聞
WEB サイト	: コミックナタリー、アニメツーリズム協会 HP、 新潟日報モア、Komachi Web、日刊にいがた WEB タウン情報、 Welcome to Niigata City、SHIKAMO、にいがた経済新聞 WEB、 NSG グループ HP、PR TIMES、インターネットミュージアム

「情報館・マンガの家ホームページPV数合計：409,997 (昨年比 112.9%)」

### (3) 海外からの誘客促進に向けた取り組み

国内外からの交流人口の拡大や地域の活性化につなげるべく、本年度は以下の取り組みを行った。

- ・ 外国人の来館者へのタブレット端末による多言語案内。
- ・ 外国人 Youtuber による情報館、マンガの家や近隣を紹介する動画を情報館及びマンガの家のホームページ「施設紹介ページ」で閲覧できるように設置した。

## 7. 普及啓発事業

情報館及びマンガの家の普及啓発を目的として、自主事業利益金の一部を用いて実施。

実施月	内容
5月	FMクローバーラジオ「ラジオ・スイート さらば宇宙戦艦ヤマト」のラジオ広告料の支出
11月	「第22回にいがたマンガ大賞作品集」における、「新潟市マンガ・アニメ情報館」及び「新潟市マンガの家」広告掲載料の支出
11月	ニコニコチャンネル「木村良平と一緒にミュージアムに行こう！#6 in 新潟市マンガ・アニメ情報館&新潟市マンガの家」公開生放送の番組制作費用として支出

## 8. その他

### (1) 外部研修・会議等

本年度はスタッフが下記の会議に参加した。

- ・日本マンガ・アニメミュージアム連絡協議会会議（6月7日、高知市文化プラザ）

### (2) 県外・国外からの来館者数の把握

前年度に引き続き、県外や国外からの来館者数を把握する為、どこから来たかをシールで貼ってもらうマップを作成し、情報館・マンガの家両館に設置している。

